

2023年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2023年1月30日

栄研化学株式会社
(証券コード: 4549)

■ 2023年3月期 第3四半期累計 連結業績

(百万円)

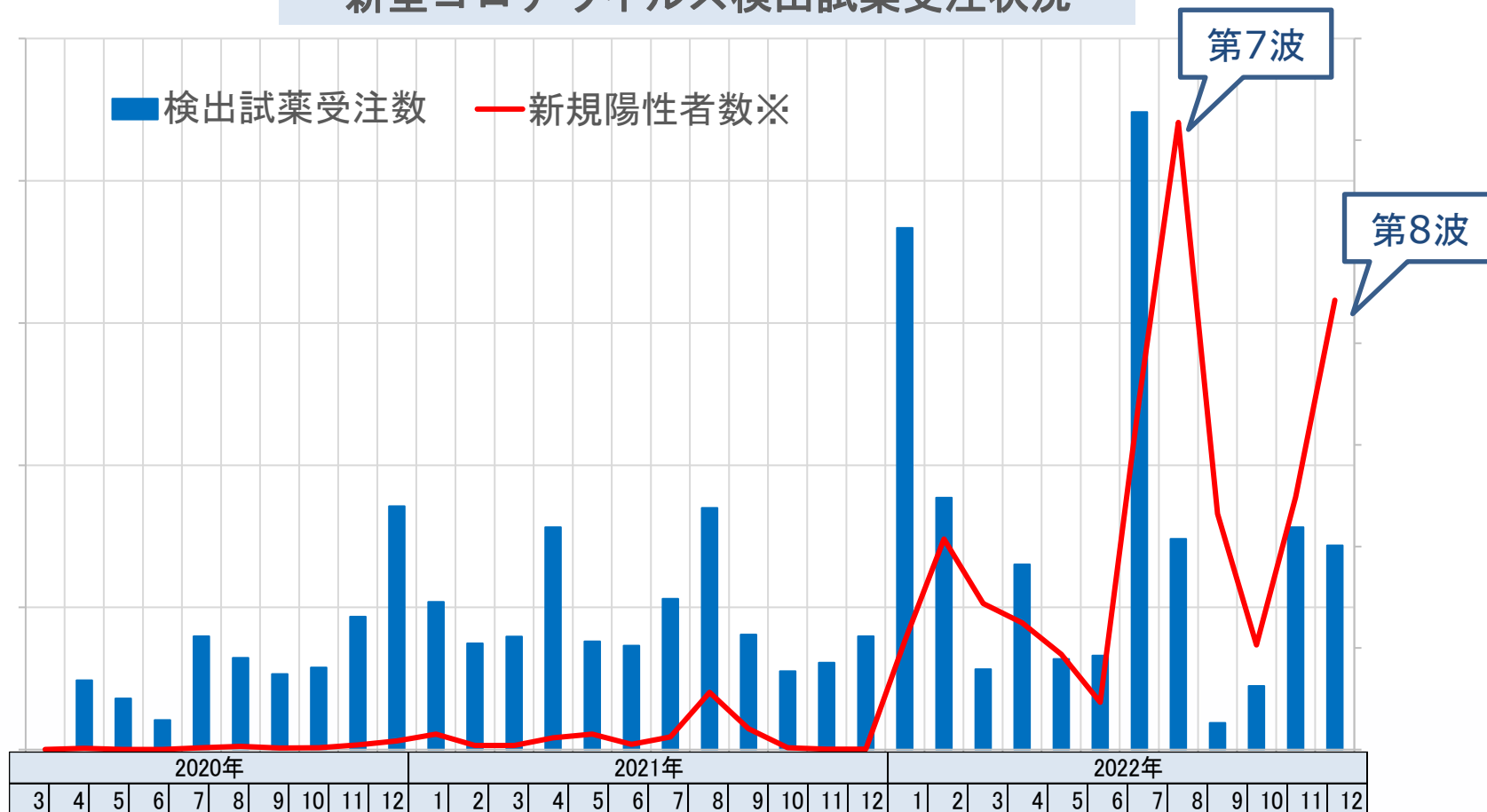
2023年3月期 第3四半期(累計)				
	実績	構成比	対前年同期増減	
売上高	33,860	100.0%	2,029	106.4%
(うち海外向け売上高)	6,587	19.5%	△ 73	98.9%
営業利益	6,999	20.7%	355	105.4%
経常利益	7,107	21.0%	366	105.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,361	15.8%	325	106.5%

- 売上高・営業利益ともに**増収増益**
 - ✓ 新型コロナウイルス検査試薬の需要増
 - ✓ 海外売上高は一部地域の在庫調整の理由から減収
 - ✓ 売上構成比率(プロダクトミックス)の変化等により増益

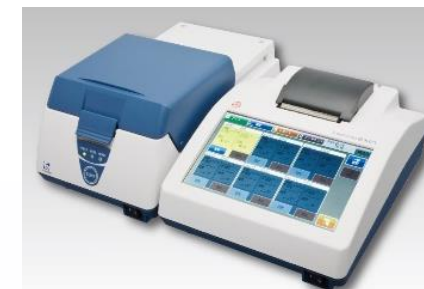


■ 新型コロナウイルス検出試薬関連

— 新型コロナウイルス検出試薬受注状況 —



Loopamp 新型コロナウイルス2019 (SARS-CoV-2) 検出試薬キット

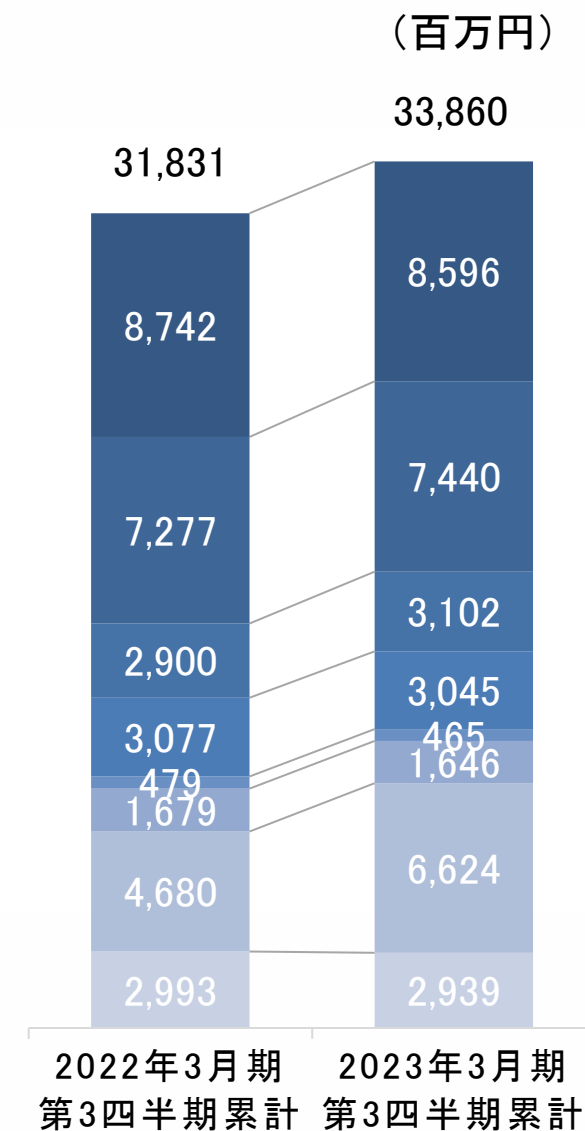


リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA

※ 厚生労働省ホームページ 国内の発生状況

■セグメント別売上高

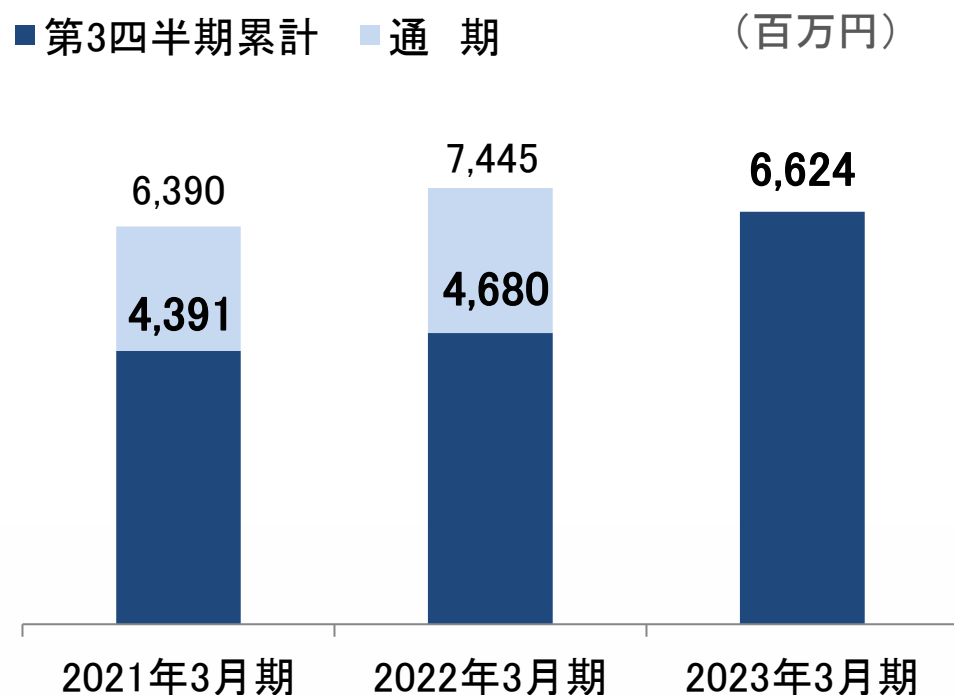
	(百万円)		
	2022年3月期 第3四半期累計	2023年3月期 第3四半期累計	前年同期比
便潜血検査用試薬	8,742	8,596	98.3%
免疫血清検査用試薬 (便潜血検査用試薬除く)	7,277	7,440	102.2%
尿検査用試薬	2,900	3,102	106.9%
微生物検査用試薬	3,077	3,045	99.0%
生化学検査用試薬	479	465	97.1%
器具・食品環境関連培地	1,679	1,646	98.0%
遺伝子関連(装置含む)	4,680	6,624	141.5%
医療機器関連(遺伝子以外)・ その他	2,993	2,939	98.2%
合計	31,831	33,860	106.4%



■セグメント別売上高 – 遺伝子関連(装置含む)

- 新型コロナウイルス検出試薬の売上が第7～8波により前年同期比で増加
- 特許料収入：1,462百万円（前年同期実績：739百万円）

第2四半期までの一時的なLAMP法の特許料収入増



Loopamp新型コロナウイルス2019 (SARS-CoV-2)検出試薬キット



リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA

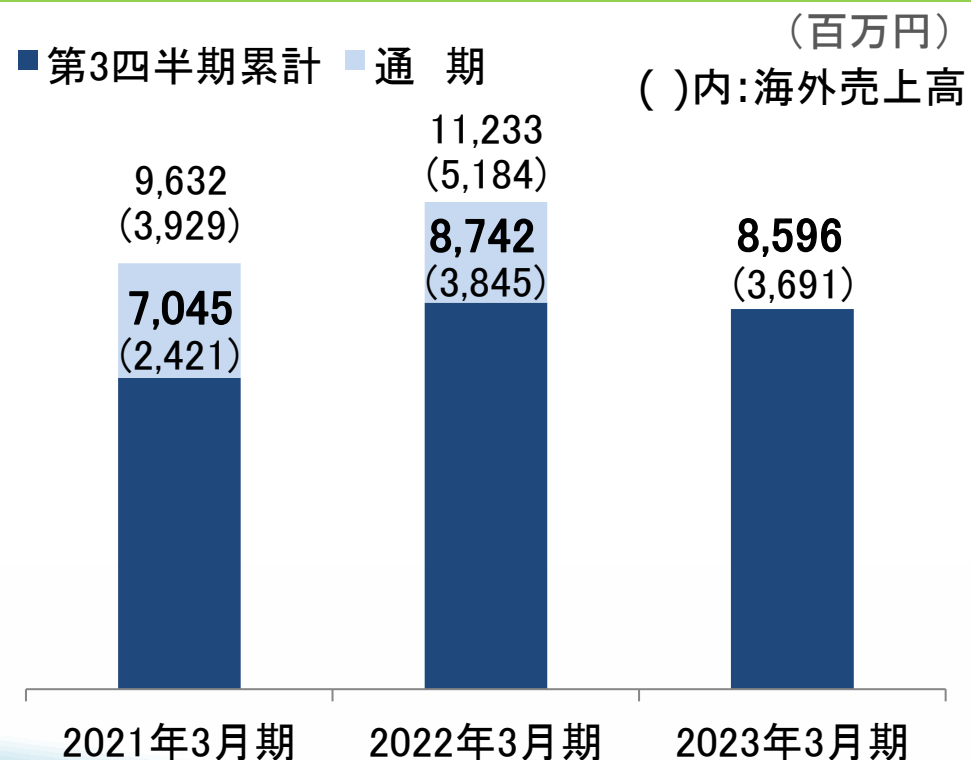
当社独自技術LAMP法を用いた、医療、食品、環境など幅広い分野に展開する遺伝子検査関連製品
TB-LAMP(結核検査)は2016年にWHOの推奨を取得し、途上国向けに展開中

■ セグメント別売上高 – 便潜血検査用試薬・尿検査用試薬

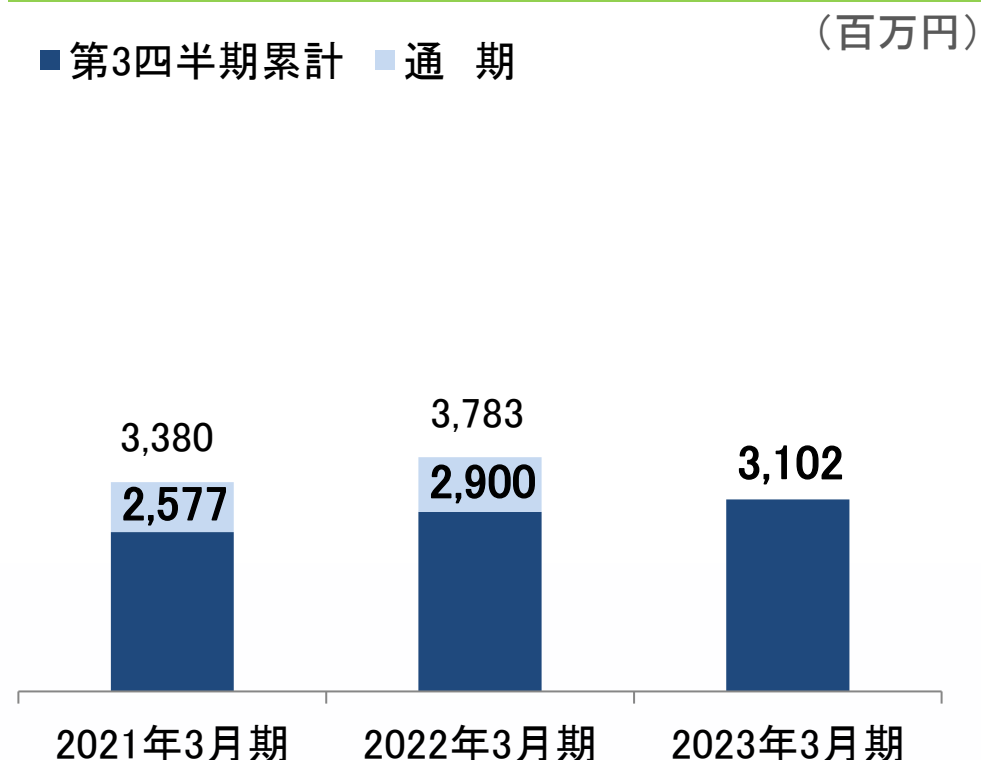


- 便潜血検査用試薬：国内はコロナ禍前の水準までほぼ回復するも、海外は欧州の一部地域で新型コロナの影響による在庫調整の影響が残り減収
- 尿検査用試薬：シスメックス(株)向け販売順調

便潜血検査用試薬



尿検査用試薬



■ セグメント別売上高 — 免疫血清検査用試薬・微生物検査用試薬

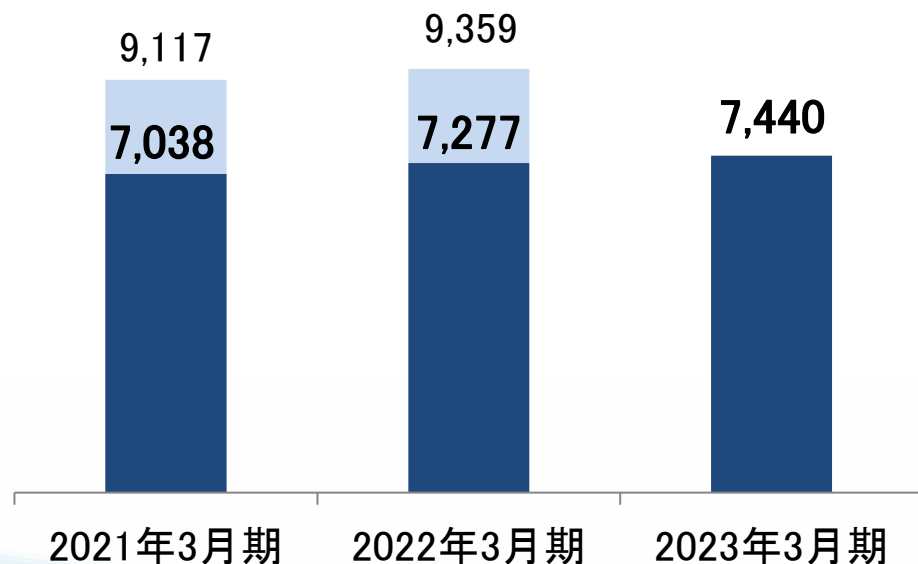


- 免疫血清検査用試薬：AIAの新型コロナウイルス抗原/抗体検査試薬が増加
- 微生物検査用試薬：新型コロナウイルス検査の影響を受け、その他の感染症検査数減少により減収

免疫血清検査用試薬

(百万円)

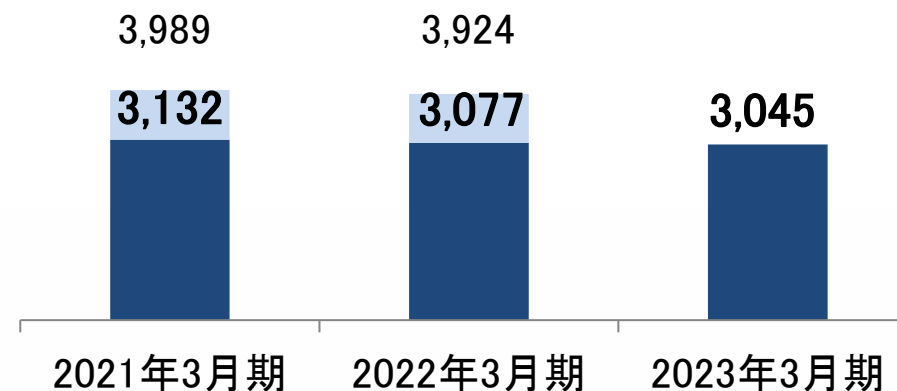
■ 第3四半期累計 ■ 通 期



微生物検査用試薬

(百万円)

■ 第3四半期累計 ■ 通 期



■ 海外向け売上高

【便潜血検査用試薬】

- ✓ 米国は需要回復により増収
- ✓ 欧州の一部地域で新型コロナの影響による在庫調整の影響が残り減収

【カルプロテクチン】

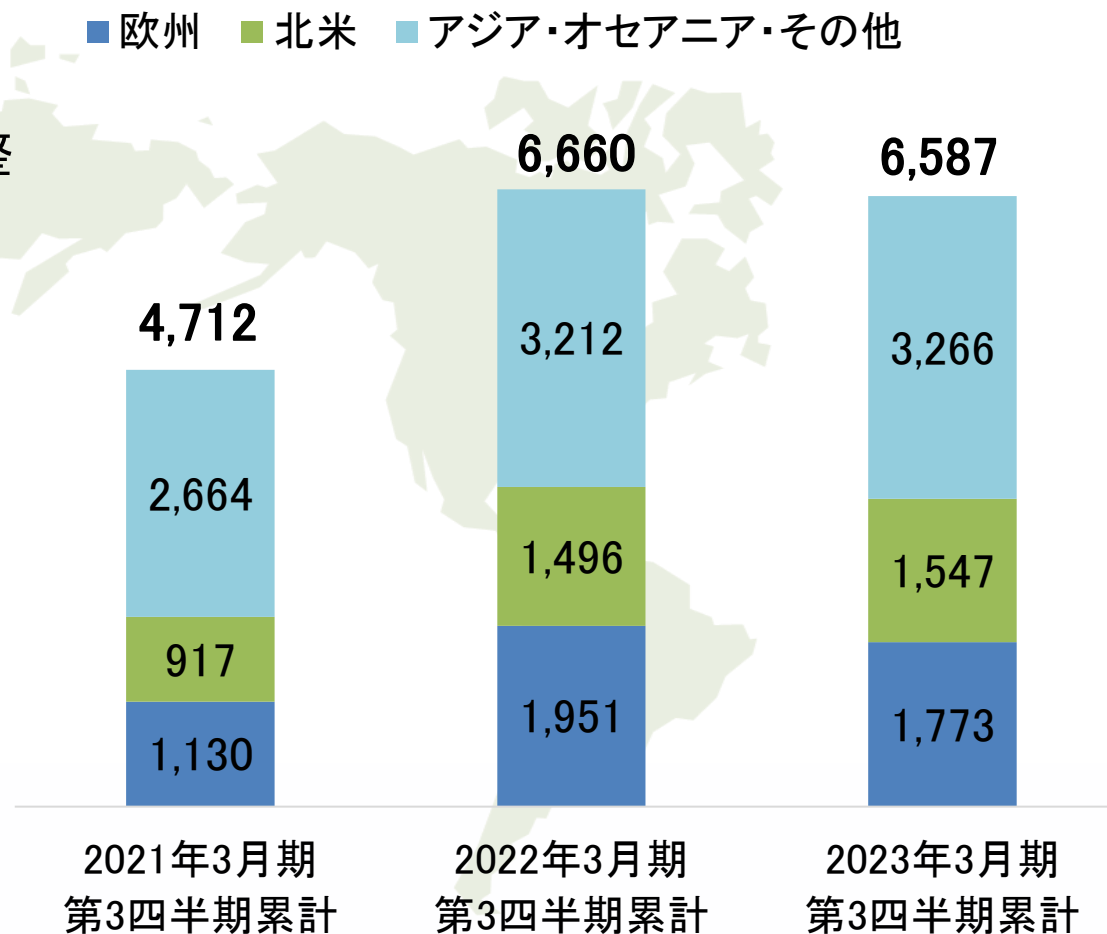
- ✓ 欧州、中東の採用国で拡大に向けた活動

【尿検査用試薬・装置】

- ✓ シスメックス(株)向けの販売が増加※

※海外向け尿検査用試薬・装置の売上はアジア地域に含む

(百万円)



2023年3月期 通期連結業績予想

(百万円)

2023年3月期 通期連結業績予想			
	金額	構成比	対前期比
売上高	43,600	100.0%	101.4%
（うち海外向け売上高）	8,870	20.3%	100.0%
営業利益	7,470	17.1%	89.1%
経常利益	7,530	17.3%	88.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,800	13.3%	93.3%

(2022年9月20日上方修正)

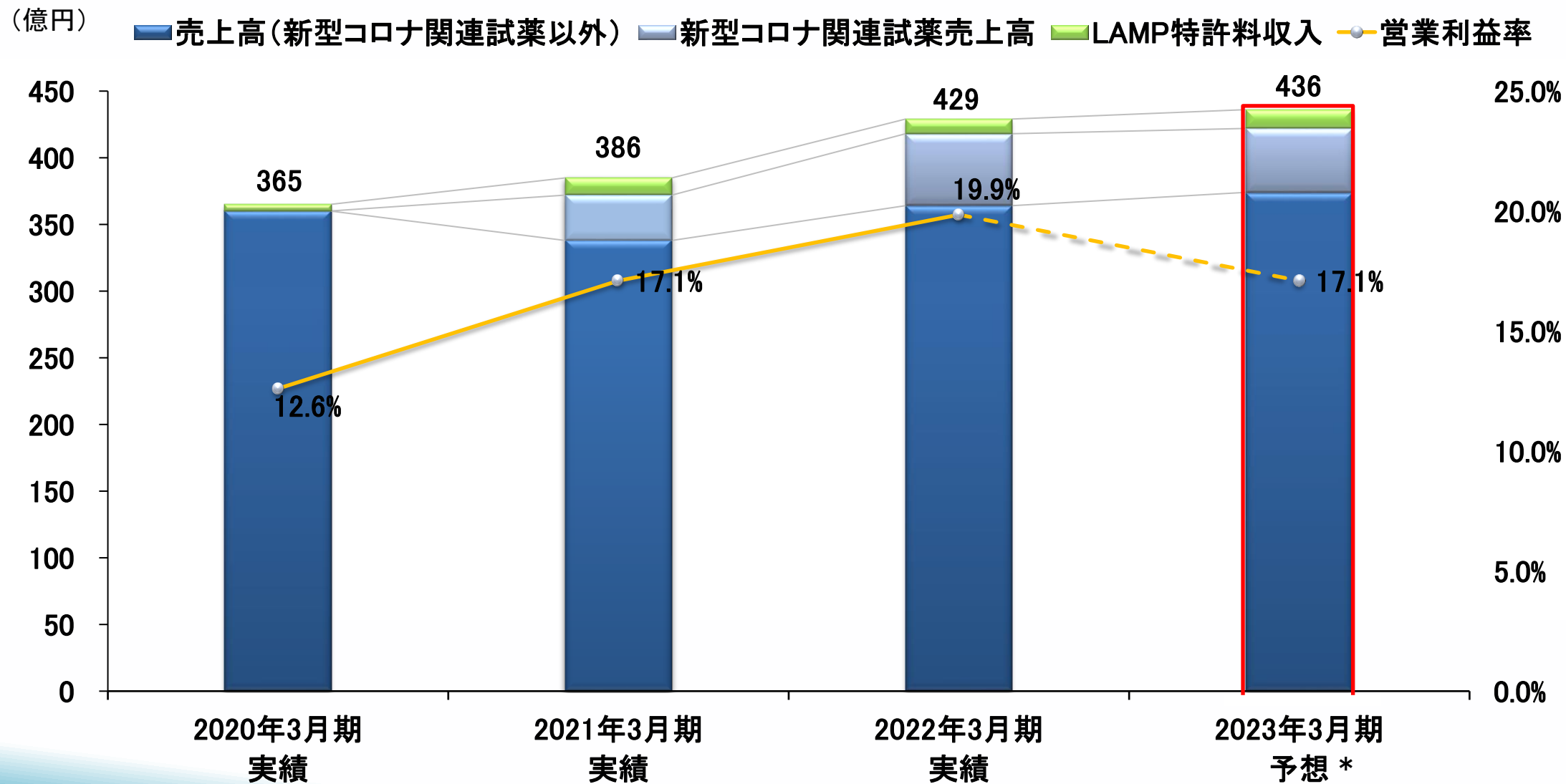
通期減益予想の前提条件

- ▶ 計画通り将来の成長に向けた投資の継続(研究開発費計上の下期集中)
- ▶ 物価高騰による費用の増加

通期業績は予想に対し堅調に推移する見通し
変動要素(新型コロナ検査需要)があるため現時点で予想の見直しは行わない

■ 通期連結業績の推移

* 2022年9月20日発表



■ 配当予想

株主還元方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけたうえで、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を実施することを基本方針としております。

具体的には連結配当性向30%以上を目標としております。

(円)

配当予想	中間配当	期末配当	年間	配当性向
	24	24	48	30.6%

(2022年9月20日上方修正)



Saving Your Health

世界的な臨床検査薬企業として、人々の健康を守り続ける

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。

当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。

